

ビジネス・キャリア検定試験

標準テキスト

BUSINESS CAREER

監修 苦瀬 博仁・梶田 ひかる
中央職業能力開発協会 編

ロジスティクス管理

3級

発売元 社会保険研究所

目次

第1章 物流の概念と物流管理	1
第1節 物流の基礎	2
❶ 物流の基礎/2	
❷ 物流とロジスティクス/9	
❸ 企業経営とロジスティクス/13	
第2節 物流管理の基礎	18
❶ 物流管理サイクルの概要/18	
❷ 物流管理の領域/20	
第3節 物流と関連組織とのかかわり	22
❶ 企業内部門とのかかわり/22	
❷ 取引先とのかかわり/26	
❸ 業界内競合他社とのかかわり/27	
❹ 対外活動等の基礎知識/28	
第4節 物流と労働環境	29
❶ 物流における労働力に関する現状/29	
❷ 労働力確保に対する行政の取り組み/32	
❸ 企業実務における労働力確保の取り組み/33	
理解度チェック	42
第2章 物流サービス管理	43
第1節 物流サービスの基本概念	44
❶ 顧客満足と物流サービス/44	
❷ 物流が提供するサービス/46	
❸ 物流サービス管理のポイント/47	
第2節 物流サービス管理のステップ	48
❶ ベンチマーキング/48	
❷ 現状分析/49	
❸ 物流サービス水準の設定/50	
❹ 評価とフォローアップ/51	
第3節 物流における品質管理	52
❶ 物流品質の重要性とその管理のポイント/52	
❷ QC 7つ道具/56	
理解度チェック	64

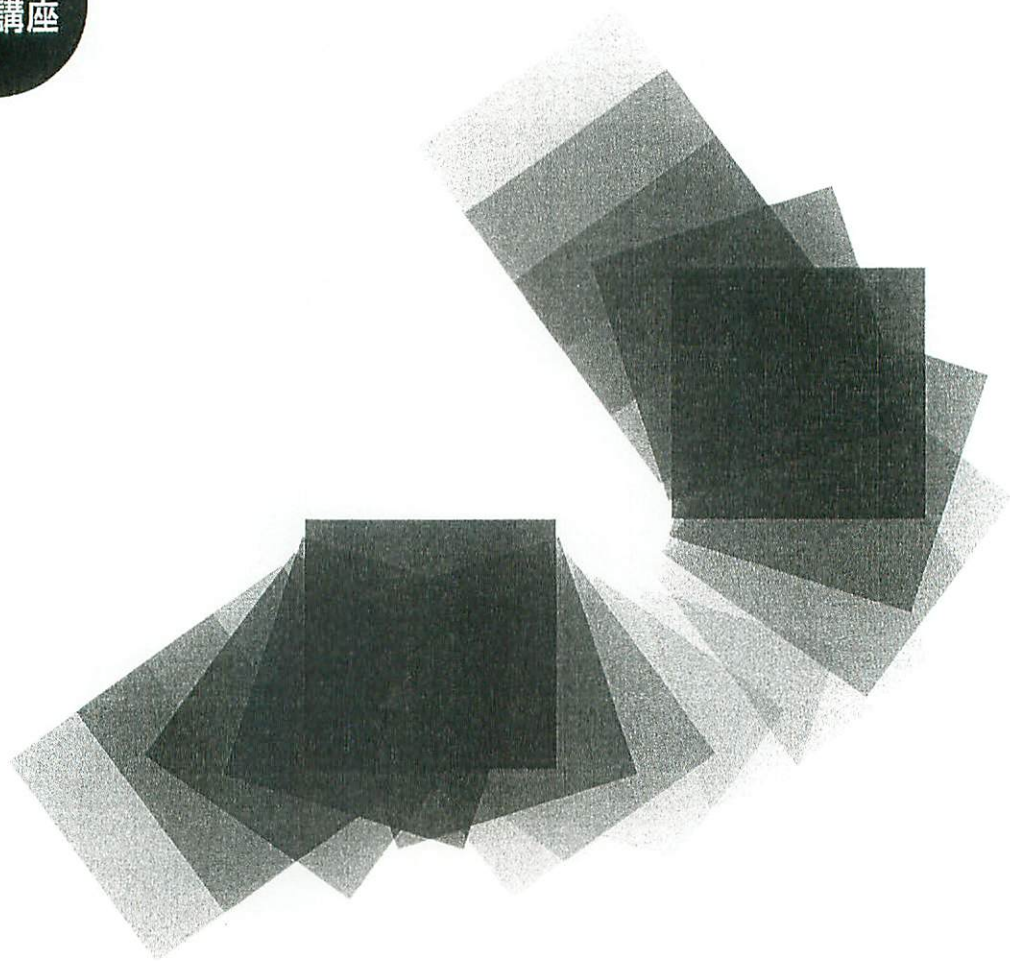
第3章 物流政策と関連法規	65
第1節 わが国の物流政策の動向	66
❶ 総合物流施策大綱/66	
❷ 総合物流施策大綱に伴う関係省庁の物流施策/67	
❸ 物流関連法規制の方向性/69	
第2節 物流とコンプライアンス	70
❶ 法令遵守と物流/70	❷ 法令の種類と最新内容の入手方法/72
❸ 公的規制の用語とその意味/74	
第3節 物流活動にかかわる各種法律の基礎知識	76
❶ 労務・調達関連法規/76	❷ 道路交通関連法規/94
❸ 運輸関連法規/97	❹ 倉庫関連法規/103
❺ 環境等関連法規/104	❻ その他の法規/112
理解度チェック	114
第4章 物流システム管理	117
第1節 物流システムの基礎知識	118
❶ 物流システムを構成する要素機能/118	
❷ 物流ネットワークの概要/119	❸ 物流拠点の種類と役割/122
❹ 輸送機関(モード)の種類と特徴/126	❺ 物流業務のプロセスとフロー/128
❻ 倉庫の構造とロケーション管理/135	
第2節 物流システムの代表例	141
❶ メーカーの物流システム/141	❷ 卸売業の物流システム/143
❸ 小売業の物流システム/145	❹ 特別積合せ便の物流システム/148
第3節 物流データ分析	150
❶ 物流システムの検討と物流データ/150	
❷ システムデータの分析/152	❸ 作業分析/155
第4節 物流拠点設定	158
❶ 物流拠点の動向/158	❷ 物流拠点設定の考え方/160
❸ 拠点立地の設定モデル/162	
第5節 委託先管理	165
❶ 委託先管理の範囲と目的/165	❷ 委託先の選定と契約/166
❸ 委託先の評価と指導/170	❹ 物流子会社/171

第6節 物流システムの効率化	173
1 荷主企業が取り組んでいる物流システム効率化策/173	
2 共同配送/175	
3 物流拠点の集約/179	
第7節 国際物流	182
1 貿易取引の特徴/182	
2 代金決済/183	
3 船荷証券 (B/L)/184	
4 貿易のしくみと物流/186	
5 荷主と物流事業者との関係/190	
理解度チェック	193
第5章 在庫管理	197
第1節 在庫管理の目的	198
1 顧客サービス/198	
2 効率化/200	
第2節 在庫管理手法	203
1 入出庫および在庫量管理/203	
2 在庫管理システム/206	
第3節 適正在庫量の決定	208
1 適正在庫量の決定要素/208	
2 安全在庫と補充量の考え方/211	
第4節 在庫分析	216
1 在庫保有量の評価指標/216	
2 在庫分析の代表的手法とその活用/218	
第5節 棚卸	222
1 棚卸の意義/222	
2 棚卸の方法/224	
理解度チェック	226
第6章 物流コスト管理	229
第1節 物流コスト管理の基礎知識	230
1 物流コストの特徴と分類/230	
2 財務会計における物流コスト把握の問題点/232	
3 官庁による物流コスト計算マニュアルの存在とその内容/233	
4 公的団体における物流コスト調査/233	
第2節 委託料金の概要と運賃料金の体系	237
1 物流委託料金の概要/237	
2 トラックの運賃料金体系/238	
3 鉄道コンテナ運賃料金/242	
4 倉庫料金/243	
5 委託料金決定の留意事項/247	

第3節 物流コストの計算方法	249
1 財務会計における費目と物流コストの関係/249	
2 物流原価計算/252	
3 輸送原価の内容と計算方法/256	
第4節 物流におけるコスト・トレードオフ	259
1 サービスレベルと物流コスト/259	
2 在庫にかかるコスト/262	
3 環境対策と物流コスト/266	
4 その他のトレードオフ/267	
理解度チェック	269
第7章 ロジスティクス情報システムの基礎	271
第1節 ロジスティクス情報システムの目的と特徴	272
1 ロジスティクス情報システムの定義/272	
2 ロジスティクス情報システムの目的/273	
3 ロジスティクス情報システムの特徴/275	
第2節 基幹システムとロジスティクス情報システムの関連	278
1 基幹システムとERP/278	
2 ロジスティクス情報システムの体系/279	
第3節 ロジスティクス情報システム設計の基本	281
1 ロジスティクス情報システムの設計ステップ/281	
2 ロジスティクス情報システム設計のポイントと留意点/283	
第4節 自動認識技術の種類と特徴	285
1 バーコード/285	
2 2次元シンボル/289	
3 RFID/292	
理解度チェック	295
第8章 業務別ロジスティクス情報システム	297
第1節 受注処理システムの基礎知識	298
1 オーダーエントリーの種類と処理/298	
2 出荷情報処理/301	
3 オーダー管理/302	
第2節 発注処理システムの基礎知識	303
1 発注におけるICT活用/303	
2 発注の種類/305	
3 発注処理の流れ/305	
第3節 倉庫管理システムの基礎知識	307
1 在庫受け払い処理/307	
2 ピッキング・仕分け処理/310	
3 作業管理/314	

第4節 輸配送管理システムの基礎知識	316
1 輸配送管理システムの構成 / 316	
2 配送・配車計画 / 317	
3 運行管理 / 319	
4 荷物追跡管理 / 321	
理解度チェック	324

通信
教育講座



テクノロジストシリーズ

副読本

生産現場の マネジメント

JTEX

職業訓練
法人 日本技能教育開発センター

もくじ

1. 管理者・監督者のマネジメントとリーダーシップ	2
1.1 マネジメントとは	2
1.2 リーダーシップとは	2
1.3 管理者・監督者のリーダーシップ	3
1.4 管理者・監督者の教育・指導力のリーダーシップ	3
2. 管理者・監督者が身につけたい10か条	7
2.1 管理者・監督者の能力、態度、姿勢	7
2.2 管理者・監督者のあるべき姿	8
2.3 こんな管理者・監督者は上司からも部下からも好まれる	8
3. 生産現場の生産性・付加価値を高める10のポイント	9
4. 自分の強み、弱みを見つける自己診断チェックリスト	10
5. 生産現場の監督者が果たす役割と責任	12
5.1 現場・職場の6大任務	12
5.2 QCDの目標の達成	13
5.3 仕事の標準化とその向上	14
5.4 監督者における改善の着眼点	14
5.5 部下の育成	16
5.6 監督者の日常業務の役割と責任	17
6. 生産現場のマネジメントは「ものづくり」が基盤	22
7. 生産現場における基本思想	23
7.1 企業理念とは	23
7.2 5ゲン主義とは	23
7.3 「3現、3即、3徹」とは	24
7.4 品質の確保が第一	25
7.5 生産現場における3つのムダの排除	26
8. ものづくりのあるべき姿	30
8.1 後工程が必要とする品質を全数保証する	30
8.2 後工程が必要なものを、必要な時に、必要な数量だけつくる	30

8.3 最小の資源（人、もの、金）でつくる	32
8.4 人を大切にする	32
8.5 自分にとってのプロとは	33
9. 「儲かる改善」を実現させる	34
10. 動作経済の4原則	35
11. 結果系の管理と要因系の管理	36
11.1 管理項目とは	36
11.2 結果系の管理項目	36
11.3 要因系の管理項目	37
11.4 QCDSMEと4M・5Mの管理	37
12. 製造部門における管理者・監督者の日常管理	38
12.1 人の管理	38
12.2 機械・設備の管理	38
12.3 材料・部品の管理	39
12.4 作業方法の管理	40
12.5 計測管理	40
13. 「ムダ取り」のマネジメント	42
13.1 よく動いても、働いたことにはならない	42
13.2 生産現場のムダ取り	43
13.3 仕事感の4つのタイプ	44
14. 儲かる5Sのマネジメント	45
14.1 これまでの5Sとこれからの「儲かる5S」	45
14.2 「儲かる5S」の成功のためには	45
15. 職場の「見える化」のマネジメント	47
16. QCサークル活動（小集団改善活動）のマネジメント	48
16.1 QCサークルの歴史	48
16.2 QCサークル活動の成果（有形効果と無形効果）	48
16.3 QCサークル活動活性化のための推進者の役割	50
16.4 QCサークル活動に関する推進者の自己診断	52

16. 5	QCサークル推進のノウハウ	53
17.	災害防止の基本的な心がまえ	55
18.	ヒューマンエラー防止対策のマネジメント	56
18. 1	ヒューマンエラーとは	56
18. 2	ヒューマンエラーが起こるメカニズム	56
18. 3	人の性格とヒューマンエラーのタイプ	57
18. 4	「あいまいさ」に対する防止対策	58
18. 5	ヒューマンエラー防止対策の7つの道具	59
18. 6	ヒューマンエラー防止対策の7つの技法	60
18. 7	ヒューマンエラー防止対策と管理者・監督者の役割	61
19.	管理者・監督者の8つの「思い込み」	64
20.	やる気のマネジメント	66
20. 1	やる気の法則（1：1.6：1.6の二乗の法則）	66
20. 2	監督者は、現場（部下）をどのようにして“やる気”にさせるか	67
21.	「褒める」と「叱る」のマネジメント	68
21. 1	「褒め上手」な人は意外に少ない	68
21. 2	効果的な褒め方	68
21. 3	褒める上司と愚痴る上司では、職場環境に大きな違いが出る	68
21. 4	叱られて人（本人）は育つ	69
21. 5	上手な叱り方	70
22.	コーチングのマネジメント	71
23.	顧客満足度・従業員満足度のマネジメント	72
24.	「知識と知恵」のマネジメント	73
25.	コミュニケーションのマネジメント	74
26.	なぜ「生産現場が原点」なのか	75